

# 大磯地区 ちこちこ新聞

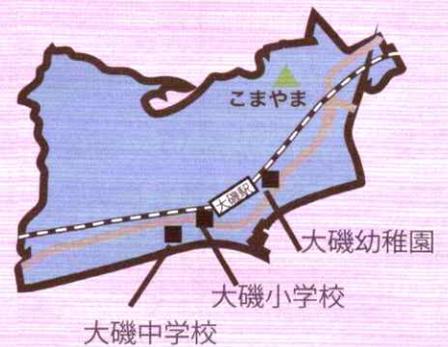
NO.5 春号  
2026.3

「大磯地区の魅力を発見しよう」

## 地域学校協働本部が立ち上がりました

地域学校協働本部とは、地域住民、保護者、企業、団体などが、地域コーディネーターをつなぎ役として、学校と連携・協働し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える「緩やかなネットワーク」を形成した任意性の高い体制（組織）です。大磯地区と国府地区それぞれに本部が立ち上がり、教育長を2地区の本部長としてスタートしました。

11月に竹原和泉講師による町民の参加する地域学校協働活動の講演会があり、地域学校協働本部の委員も参加しコミュニティスクールについて学びました。参加者で学校・子どもと関わる行事や授業を毎月書き出ししてみると、毎月子どもたちは何かで地域と関わり6, 7, 11月は地域も学校も忙しい月とわかりました。



大磯地区の地域学校協働本部では12月から毎月会議を開催して、どのような本部にしていくか話し合いをしています。

大磯地区の話し合いでは、多世代・地域ぐるみで人とひとがつながり顔見知りになることを目的にして緩やかな地域の繋がりづくりを考えていきます。

また、地域学校協働本部大磯地区の親しみのあるニックネームを考案中です。町民の皆さまもいいアイデアがありましたら是非ご提案ください。



講演会の様子  
と  
地域の書き出し

## 地域学校協働本部大磯地区の紹介

地域学校協働本部大磯地区は、区長さん2名、民生委員児童委員（現元）2名、保護者2名、地域コーディネーター1名で構成されています。皆さん忙しい中ではありますが、子どもたちのためにつながりのある大磯地区はどのようにしたらいいのだろう、とそれぞれの立場から意見を出し合い話しています。

話し合いの中で、見守りをしている方々の活動は緩やかに繋がり顔見知りになることが一番の活動であるとあらためて気づき、話し合いの重点となりました。

「子どもたちのために」がきっかけで、今以上に地域の人とひとが支えあい安心や幸せを感じられる大磯町になることができれば、大磯町で育つ子どもたちは素晴らしいコミュニティを作ることができる人材になっていくと信じています。

# コーディネートされた地域学校協働活動 9月から2月

大磯小学校 10分講話 地域の方が講師となってお話をする10分講話を4回開催しました。

## 「戦後80年大磯の戦争体験を伝え平和をつくる未来の人育て」

学芸員 長谷川さん

戦争を経験はしていないけど、ほんの少し前のみんなのおじいちゃんやおばあちゃんは経験しているかもしれない。大磯町にも戦争の飛行機が飛んできておうちが燃えたりしたんだよと大磯町の戦争、その時何が起きたかを取り入れて子どもたちに向けて話してくれました。

経験はしていないけど、二度と起こしてはいけない戦争。体験した人の話と出来事・歴史を知って語り継いでいくことが、私たちは戦争を知らないけれど大切なことと話してくれました。



## 「障害のある人と支援学校に通う子どもたちの様子を知る」

あおばとの会 白砂さん

自作の紙芝居でディスレクシアや発達障害の人がどのように周りが見えたり感じたりしているかをご自身の経験から話をしてくれました。絵本を交えて小さな子どもたちにもわかりやすく伝えて、支援学校の様子も話してくれました。

子どもたちに、いろいろな人がいて自分とは違うけど接する方法がそれぞれある事や、相手を知ろうとすることはお互いのために大事ということを優しく話してくれました。



## 「中村哲医師の活動と想いから人にやさしくするヒントを学ぶ」

英語学生ボランティア 春田さん

中村哲医師のアフガニスタンでの活動を写真で紹介しながらお話してくれました。世界には日本とは違う環境で文化も違い戦争もあること、日本人である中村医師が治療や診察ではなく、井戸を掘り人を教育していくこと、ただ目の前の困っている人を助けるだけと活動していく様子を一隅を照らすという中村医師の言葉とともに紹介してくれました。身近にある小さなやさしさの持ち方を教えてくれました。



## 「東日本大震災から学ぶ災害の怖さと避難所での人のつながり」

保健師 市野さん

15年前になる東日本大震災の発災後1か月という凄まじい混乱の時期に大磯町の避難所にボランティアに行った当時の様子、避難所での出来事をスライドの写真や絵でお話ししてくれました。当時の避難所がどんなだったかがわかりやすく紹介されて、私たちの地域でも知っておくべきことではないかと感じる内容でした。話の中で子どもたちや近所の人たちで顔見知りになる事がどうして大事なのか、子どもたちに話してくれました。



大磯中学校文化祭 地域の活動している2団体を文化祭の展示ブースで紹介しました。



ヤッホー こどもの居場所、子ども食堂 台町地区鳥獣対策有志 善兵衛池・里山整備

## 学校運営協議会の様子

大磯中学校・小学校・幼稚園では学校幼稚園の様子をききました。幼稚園は園庭が工事で使えなく子どもたちがかわいそうなのですが、楽しく過ごせるように工夫している先生方がわかりました。

